# C 設計 NEWS





やくまおおはし

## 矢熊大橋

矢熊大橋(工事名:狩野川横断高架橋)は、天城北道路の南端のRC上路式 アーチ橋です。天城北道路は、伊豆縦貫自動車道(沼津~下田 延長約 60km) のうち、中伊豆地域の南北軸交通を担う、延長 6.7km の自動車専用道路です。

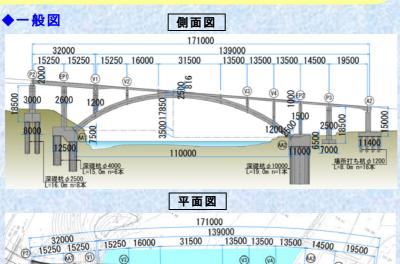
本橋は、天城北道路と国道414号を接続させるための狩野川を渡河するラ ンプ橋です。橋の終点(国道)側には道の駅も計画されており、当地域のシン ボル的な橋梁となることから、景観に配慮した設計が行われています。

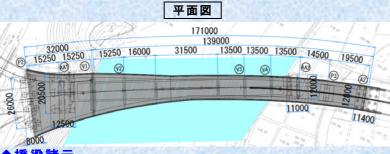
狩野川は鮎釣りの盛んな河川で、構造形式にアーチ橋を採用することにより 河川内へ橋脚を配置しない形式としています。また、アーチリブの施工にはロ アリング工法を採用し、施工中も含めて河川環境は保全されています。

本橋は平成30年2月末に完成しました。また本路線は、平成31年1月26 日に開通しました。









### 橋梁諸元

工 事 名:平成27年度天城北道路狩野川横断高架橋上部工事

発 注 者:国土交通省中部地方整備局 設 計 者:大日コンサルタント㈱

位 置:静岡県伊豆市矢熊~月ヶ瀬

道路規格:第1種第3級

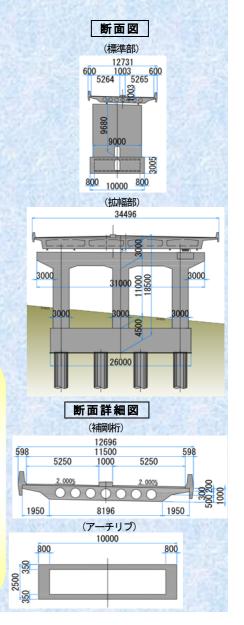
式:上路式RC固定アーチ橋 形

荷 重:B活荷重

長:171.0m (道路中心線上) (アーチ支間長 110.0m) 総 幅 員:31.5m (P2 橋脚付近) ~11.5m (A2 橋台付近) 架設工法:メラン巻き立て工法(メラン材ロアリング工法) P C 鋼材: 主方向: SWPR7BL 12S15.2 (SEEE 工法) 箱桁部

SWPR7BL 12S12.7 (SEEE 工法) 中空床版部

横締め:SWPR19L 1S28.6 (SM 工法:プレグラウトタイプ)



#### ◆構造·施工概要

#### 1) メラン材ロアリング工法によるアーチリブの施工

アーチリブの施工には、仮設の鋼アーチ部材であるメラン材を回転・降下させてアーチリブを構築するメラン材ロア リング工法が採用されました。本橋の架橋位置は平坦な地形条件のため、ロアリング架設時のアンカー反力を下部工に 負担させる必要がありました。そのため、ロアリング架設する部材を軽量な鋼部材とすることでケーブルに作用する張 力をコンクリート部材とした場合の約 1/10 に低減し、厳しい地形条件でのロアリング工法の適用を可能としました。

#### 2) SM 式ロアリング工法と新メラン工法の採用

ロアリング架設では、メラン材基部の2つの回転支承を1本のピンで連結する「SM 式ロアリング支承」と、架設段階に応じてロアリング設備を使い分ける「段階式ロアリング」を用いるSM 式ロアリング工法を採用し、ロアリング架設時の安全性および施工性を向上させています。また、アーチリブのコンクリートで巻立てでは、メラン材をウェブ内部に埋め込まない新メラン工法により、自重の軽減や施工性の向上が図られています。

#### 3)補剛桁の幅員変化

本橋はランプ橋となっていることから、アーチリブの幅が 10m であるのに対し、補剛桁の最大幅員は 24m となっています。補剛桁の施工では、アーチリブ側面へのブラケット設置や鋼材を支柱から張り出すなど、支保工計画を工夫しながら施工を行いました。





メラン材組立状況

SM 式ロアリング支承

ロアリング架設状況



ロアリング架設完了



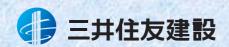
アーチリブ巻立施工状況



補剛桁施工状況

#### ◆工程表

	· 古   口	平成27年					平成28年										平成29年											30
	項 目	7	8 9	10	11	12 1	2	3	4	5 6	7	8	9	10	11	12	1	2	3 4	4 5	5 6	7	8	9	10	11	12	1 2
準備	I																											
エンドポ	ストエ								T	T											T							
集	製作運搬																											
メラン材 糸	且 立																											
[	コアリング																											
アーチリブネ	巻立 て エ																											
鉛直	材 工																											
補剛	材 エ																											
橋 面 工 ·	付 属 物																								Ľ			
片 付	け エ															Î												



発行: 三井住友建設(株)土木本部 橋梁構造設計部連絡先:東京都中央区価2丁目1番6号 TEL03-4582-3063

URL: http://www.smcon.co.jp